Komaki × SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

こども夢・チャレンジNo.1都市×SDGs未来都市

こまき

SDGsガイドブック

エスディージーズ

SDGsってなに？

世界中の「誰ひとり取り残さない」ずっと暮らし続けられる地球を―。

そのために、今ある問題を解決する17個の目標をつくりました。

それが、SDGs（持続可能な開発目標）です。

Q.いつまで？

2015年に国連で採択され、2030年までに目標を達成しようと、
世界の大人からこどもまで一丸となって取り組んでいます。

Q.どんな目標？

あらゆる貧困や不平等をなくし、地球のすべての生物を守り、気候変動に対処する
「誰ひとり取り残さない」目標です。P3～19でくわしく紹介しています。

Q.小牧市では？

尾張地域ではじめて「SDGｓ未来都市」に選ばれました。

1 「こまきこども未来館」や「小牧市中央図書館」、そして隣接する「にぎわい広場」を舞台に、こどもの夢を育み、すべての世代が交流して助け合い、生きがいを見つけられるまちづくりを行います。

2 外国人市民への日本語教室や学校でのフォローをいきわたらせ、障がい者の就労支援を行い、年齢・性別・国籍・障がいにかかわらない、個性を生かす多様性のあるまちを実現します。

3 こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」で、学びやスポーツ、趣味を通して自分らしい人生を送るきっかけづくりを行います。また高齢者を地域で支え、安心して暮らせる毎日を守ります。

4 リサイクル率愛知県内No.1を継続し、環境にやさしいごみ処理を行います。再生可能エネルギーの利用を高める制度を充実させ、ゼロカーボンシティを実現します。

SDGsは、ひとりひとりが理解して、取り組み、世界を変えるきっかけづくり。
さあ、明るい未来のために。一緒に。

1 貧困をなくそう

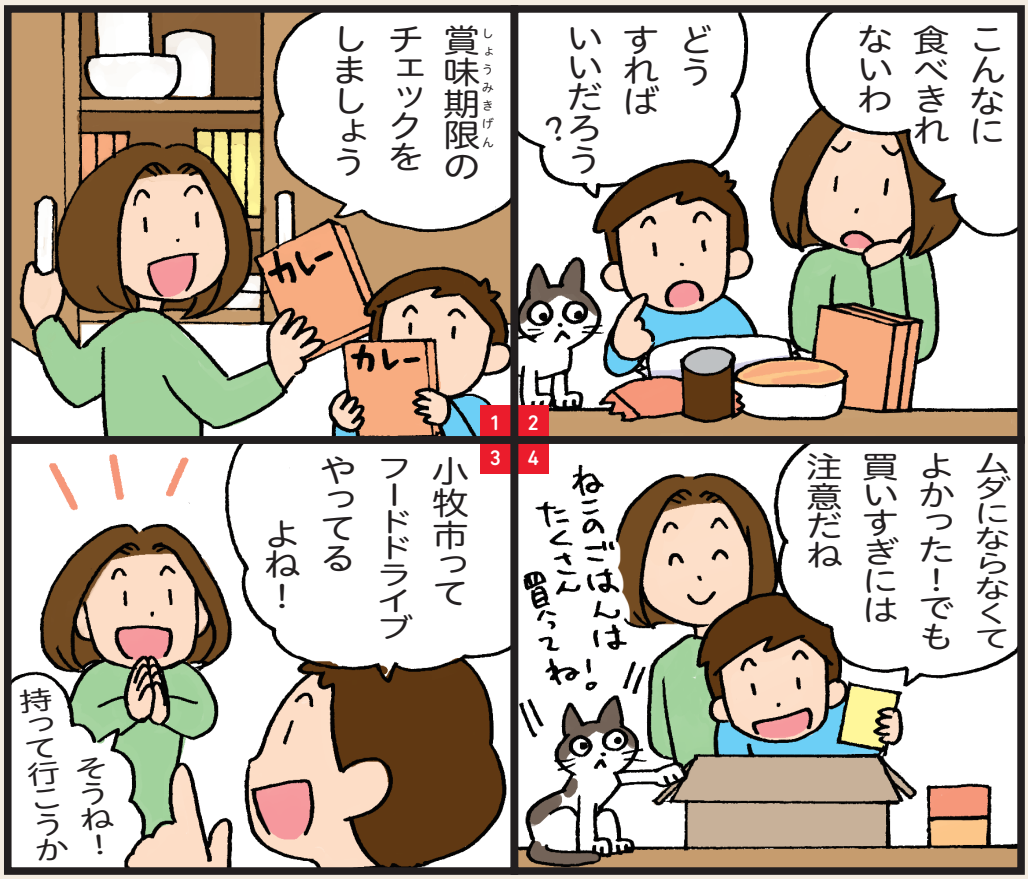
SDGs Goal 1

貧困をなくそう

世界の現状と目標

世界の11人に1人（約７億人）が1日を200円以下で生活する貧困状態（※）。それはアフリカや南アジアに多い一方で、富が集中する先進国では食べ物が余って捨てられたり、一部のお金持ちが富を独占しています。どの場所で生まれても未来を描ける社会を！それがSDGsの考え方です。

※参照：「Poverty and Shared Prosperity 2020（World Bank）」



日本でチェック！

- ☑ 日本のこどもは7人に1人、ひとり親家庭のこどもの2人に1人が相対的貧困に
- ☑ 家庭環境が恵まれないこどもに適切な養育が受けられる支援が必要
- ☑ 使わないものは寄付して、隣人のよき相談相手になろう

小牧市で私たちができるSDGs　それは　フードドライブ

「フードドライブ」とは、家庭で余っている食べ物を持ちより、それらをまとめて地域の福祉団体などに寄付する活動です。小牧市では、民生・児童委員、主任児童委員のみなさんが取り組んでいます。不要な食品はシェアして、生活に困っている人をともにささえよう。

インフォメーション

持ち込み先　小牧市善意銀行（小牧市ふれあいセンター内）（小牧五丁目407番地　TEL：0568−77−0123）

受付時間　平日8：30〜17：00

活用できる食品　・お米　・缶詰、ビン詰め　・レトルト食品　・インスタント食品　・調味料各種　・乾物　・飲料　・お菓子　など

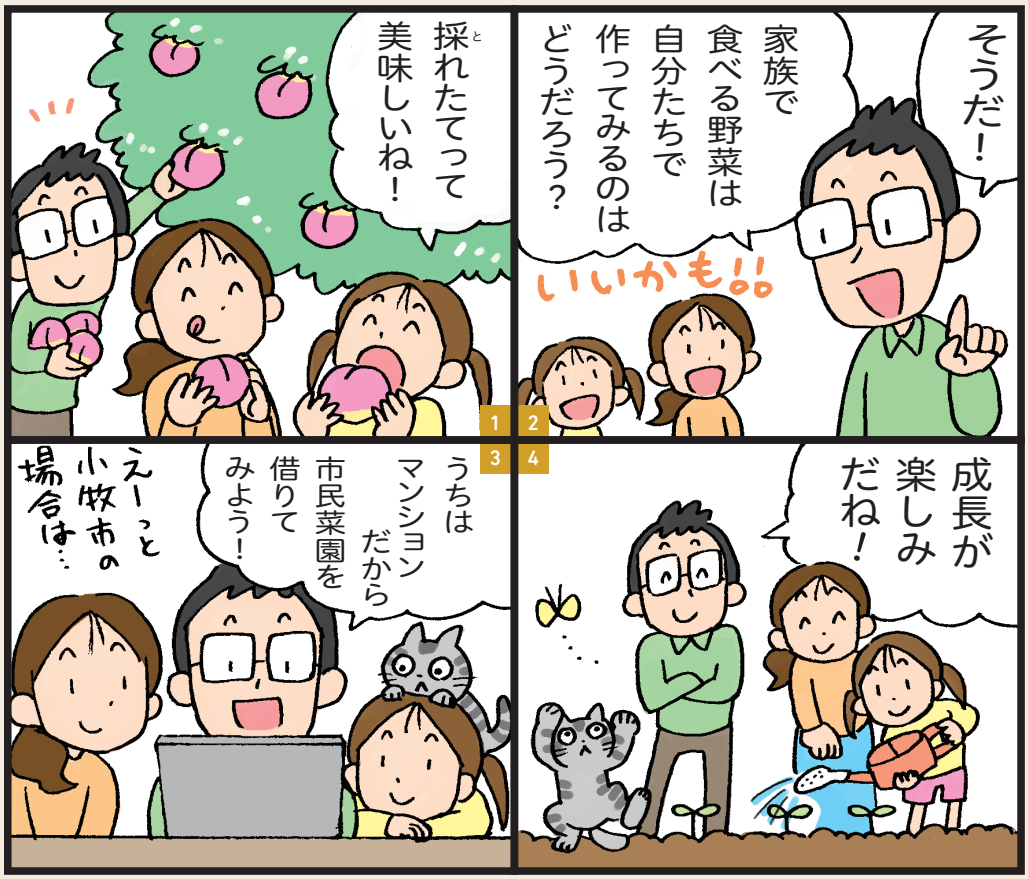
※消費期限が1カ月以上あるもの

飢餓をゼロに

世界の現状と目標

飢餓に苦しむ人は世界に約8億人(※)。紛争や気候の変化、新型コロナウイルスの流行もあり、増加しています。国連世界食糧計画(WFP)をはじめさまざまな国が、持続可能な農業の支援や食料を安全に届ける仕組みをサポートし、みんなが栄養不良に苦しまない未来をめざしています。

※参照：2021年「世界の食料安全保障と栄養の現状」(SOFI2021)報告書



日本でチェック！

- ☑ こどもたちが食事できる「こども食堂」に注目
- ☑ 毎日食べているものはどこでだれが作ったのか考えよう
- ☑ 食品ロス問題に目を向けよう
- ☑ 国産農産物をたくさん食べて、食料自給率について考えよう

小牧市で私たちができるSDGs それは 市民菜園

こどもが食に興味を持つきっかけとなる“食と環境”の総合施設「(仮称)小牧市農業公園」を2024年から一部供用開始の予定です。プランターなどの「家庭菜園」や市内の「市民菜園」で野菜を育て、自ら収穫して食べる喜び、そして地元の農業への理解を深めてみましょう。また、空いた土地を「市民農園」として整備する補助制度もあります。

インフォメーション

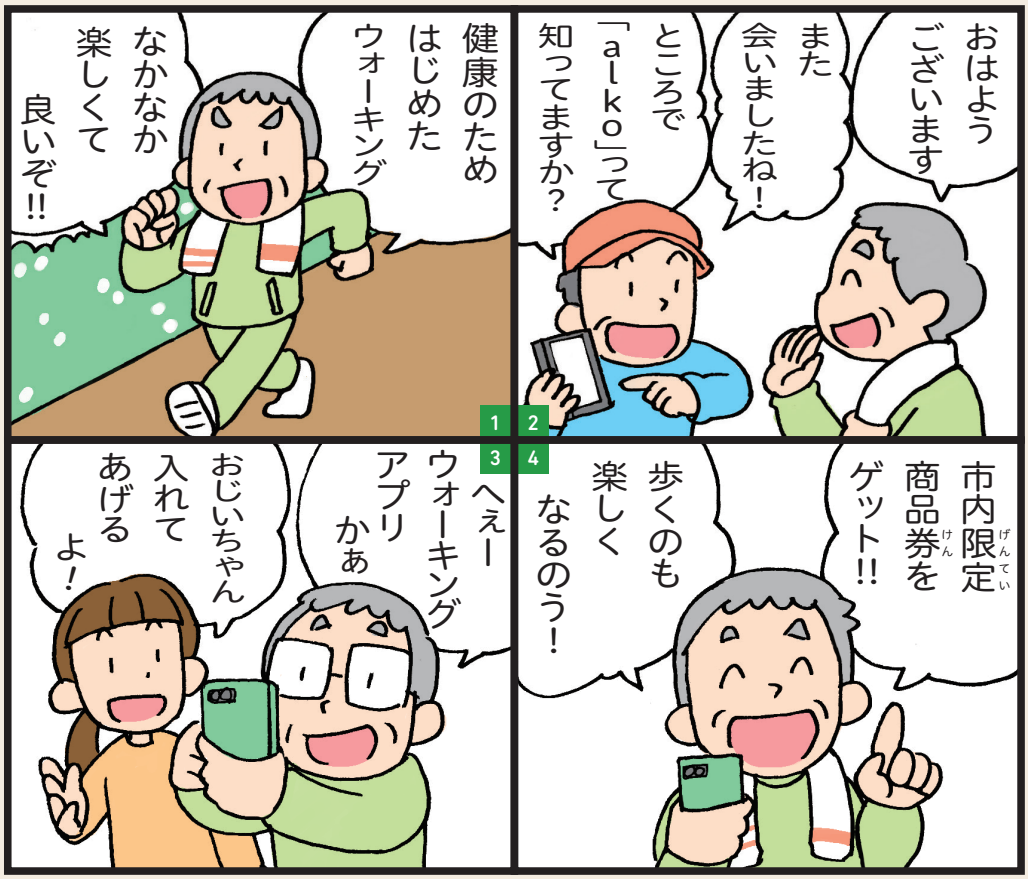
- 藤島市民菜園
- 池之内市民菜園

3 すべての人に健康と福祉を

すべての人に健康と福祉を

世界の現状と目標

ユニセフによると、サハラ以南のアフリカ地域では、2人に1人のこどもが、肺炎になっても治療を受けられません。また、日本では人口414人に対して医師が1人いる計算ですが、世界では数万人に1人しか医師がいない国もあります。治療できる病気で亡くなる人を1人でも少なくする―。そのための教育や支援の輪を広げていく必要があります。



日本でチェック！

- ☑ 医療が整う日本は、生活習慣病やストレスなどによるうつ病など精神的な病が増えています
- ☑ 世界から注目されている「母子健康手帳」。一度見返してみよう
- ☑ 手洗い、うがいなどを習慣化して、自分も周りの人も守ろう

小牧市で私たちができるSDGs　それは alkoでウォーキング

体も心もいきいきフレイル予防を。健康寿命をのばしながらまちを楽しめるウォーキングをお得にはじめてみませんか。小牧市ではスマートフォンで利用するウォーキングアプリ「alko（アルコ）」を運営しています。歩数・歩行時間・消費カロリーなどが表示されるほか、市内で使えるお得な商品券などが当たることも！

インフォメーション

●ウォーキングアプリ「alko（アルコ）」

Komaki

アプリインストールはこちらから ▶▶▶

iPhone　Android

4 質の高い教育をみんなに

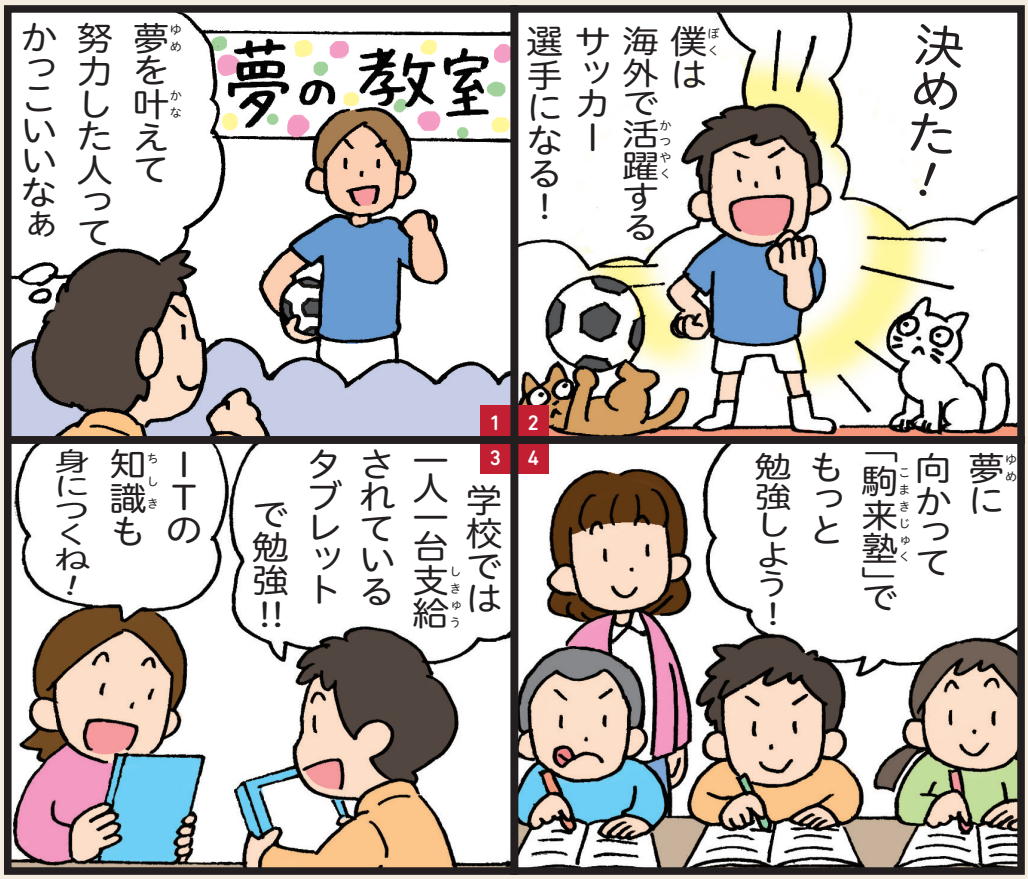
SDGs Goal 4

質の高い教育をみんなに

世界の現状と目標

世界で学校に通えないこども（6～14歳）は約1億2100万人（※）。中でも女の子だからと家の仕事を手伝い、貧困や風習などで教育を受けられないケースもあります。字が読めず、計算ができないと将来仕事につくことができず、貧困につながります。この連鎖を止めようと、男女の区別なく公正な教育が受けられる基盤づくりが求められています。

※参照：日本ユネスコ協会連盟「世界寺子屋運動」



日本でチェック！

- ☑ 家庭の事情によって、部活動ができない、塾や習いごとができないなど、学習機会を得られないこどもいます
- ☑ 学習支援ボランティアを取り入れたり、サポートする側にも関心を持とう
- ☑ 使い終わったランドセルを寄付してみよう

小牧市で私たちができるSDGs　それは　コマキッズドリーム プロジェクト

小牧市では、「こまきこども未来館」での講座のほか、トップアスリートが自らの体験を小学5年生に語る「夢の教室」、経済的理由によって学習塾に通えず学力に悩む中学生に学習支援を行う「駒来塾」など、「コマキッズドリーム プロジェクト」を展開しています。「こどもの夢へのチャレンジを（みんなで）応援するまち　こまき」で、将来の夢をじっくり描こう！

インフォメーション　●こまきこども未来館（小牧市小牧３丁目555　ラピオ内）

開館時間　10：00～18：00（中学生は19：00、高校生は20：00まで）

施設入場料　小牧市に住所を有する方　平日：無料　休日：無料
市外に住所を有する方　平日：無料　休日：400円（満1歳以上）

※休日には、土日祝日以外に学校の長期休業中（春休み、夏休み、冬休み等）を含む

休館日　毎月第３火曜日およびその前日の月曜、年末年始（12/28～1/4）

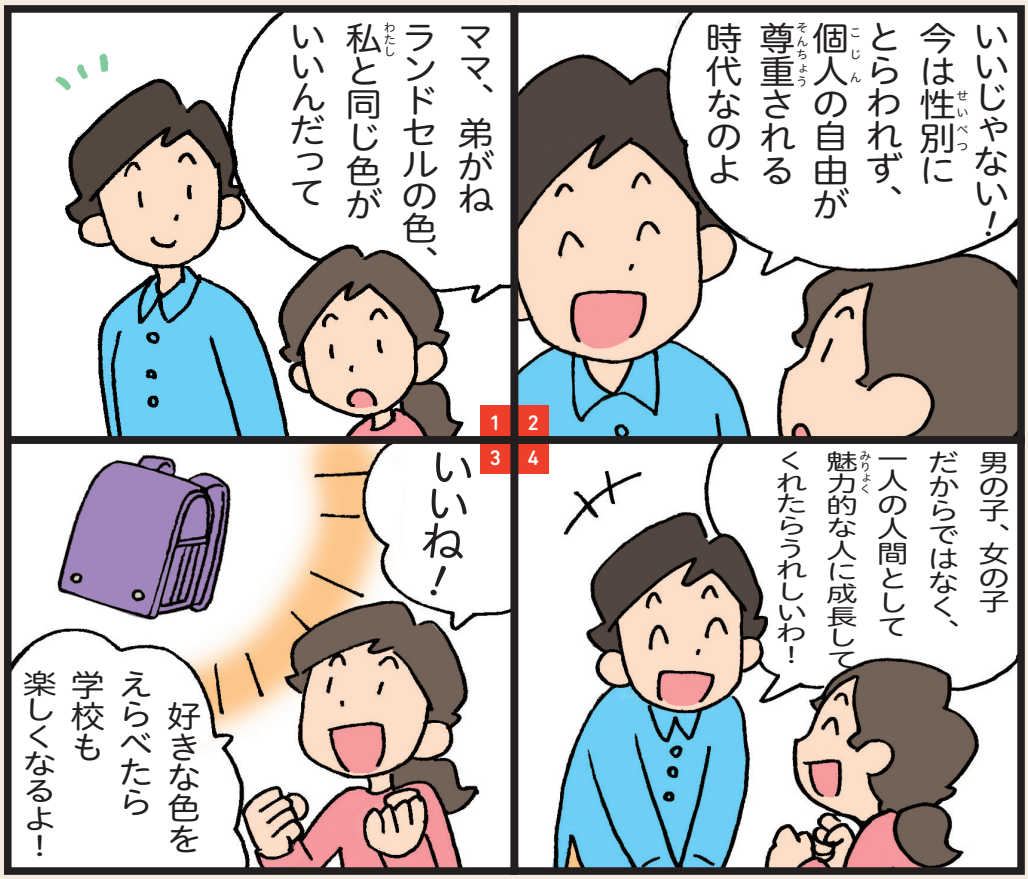
※ただし月曜が休日の場合は開館し、その翌々日を休館

5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を実現しよう

世界の現状と目標

ユニセフによると、毎年1200万人がこどものうちに結婚しているといわれています。女性というだけで、教育の機会を失い、むりやり結婚させられることも少なくありません。また、政治や経済において女性リーダーが少ないのは、ジェンダー差別として大きな課題です。



日本でチェック！

- ☑ 日本は先進国のなかでもジェンダー・ギャップ指数は最下位というジェンダー後進国です
- ☑ 女性は家事、男性は仕事という慣習を取り払い「二人で」を合言葉に
- ☑ 地域でこどもを見守る意識を持って、働くママを手助けしよう

小牧市で私たちができるSDGs

それは 自分らしさを認め合う

男らしさ・女らしさといった性別によって家庭・地域・職場等社会のあらゆる場で役割を固定化する意識や考え方ではなく、持っている「自分らしさ」が大切とされています。小牧市では男女共同参画の推進や、ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境の整備、男性の育児休暇取得の増進などの普及啓発を行っています。それぞれの個性を尊重し、助け合う心を持ちましょう。

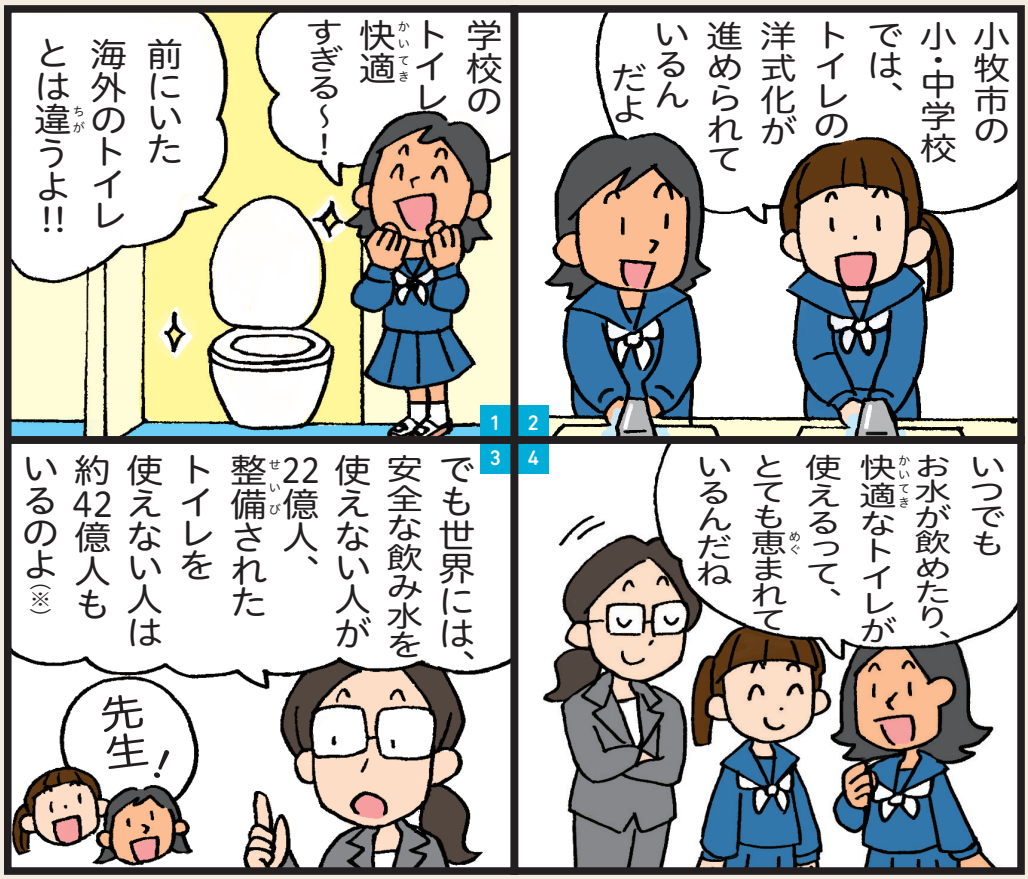
6 安全な水とトイレを世界中に

SDGs Goal 6

安全な水とトイレを世界中に

世界の現状と目標

世界にはトイレや水道がなく、こどもたちが水運びをして学校に行く機会を失っている地域があります。また、水が出ても不衛生で、命を落とすことも少なくありません。水は命と隣り合わせ。上下水道を整備していつでも安全な水をみんなが使える未来を目指す目標です。



参照：「Progress on household drinking water, sanitation and hygiene 2000-2017. Special focus on inequalities」(WHO/UNICEF JMP/2019)

日本でチェック！

- ☑ 日本は途上国で水問題解決に向けた技術サポートを行っています
- ☑ 自分が1日どれだけの水を使っているか調べてみよう
- ☑ シャワーの時間を減らす、トイレの大小レバーを使い分けるなど、節水しよう

小牧市で私たちができるSDGs

それは 水の大切さを知る

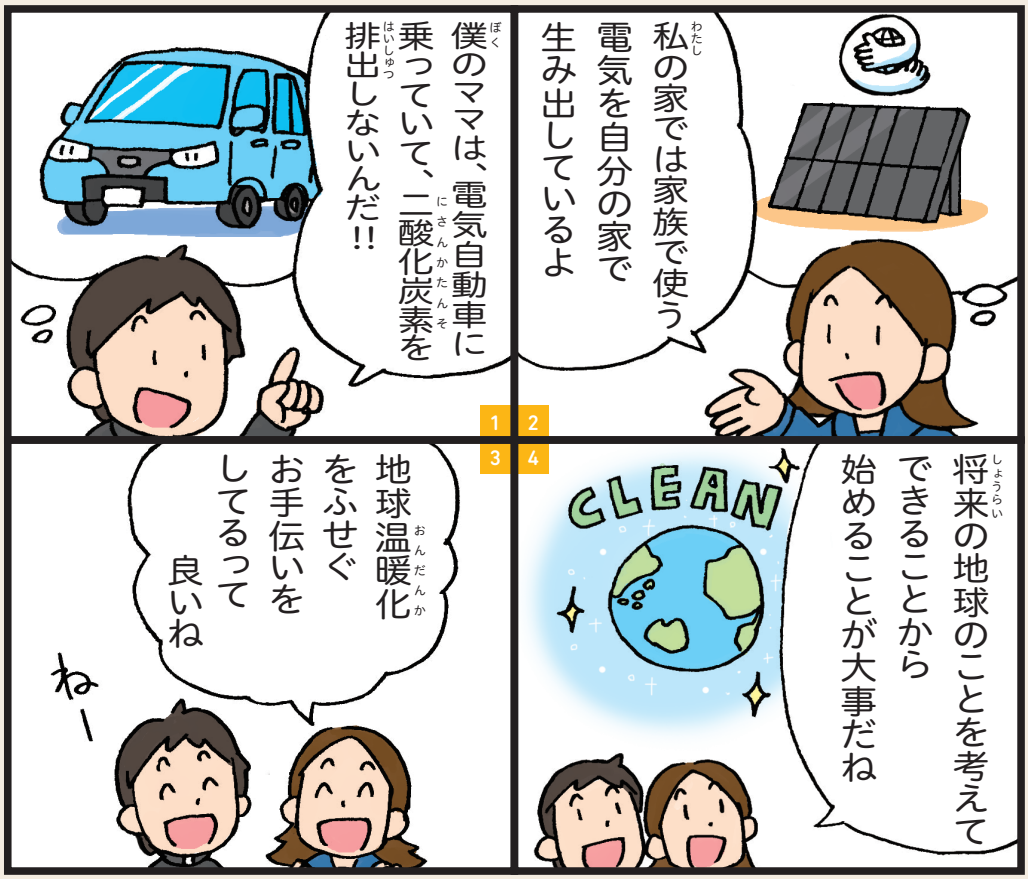
市内の公立小・中学校のトイレは順次洋式化しており、ストレスなく使用できます。また、「災害に強い水道」にするため、主要幹線管路の耐震化、水道管路の整備などを進めています。安全な水に恵まれている私たちが、率先して節水を心がけよう。

エネルギーをみんなに そしてクリーンに

世界の現状と目標

世界では約7億5900万人が電力を利用できていません(※)。これまで電力は石炭や石油など化石燃料を燃やすことで生み出してきましたが、この時に発生する温室効果ガスが地球温暖化の原因となっています。これからは、太陽光や風力など自然の力を生かした再生可能エネルギーの普及が早急な使命です。

※参照：持続可能な開発目標(SDGs)報告2021(国連発表)



日本でチェック!

- ☑ 化石燃料を輸入に頼っている日本。自国でまかなえる再生可能エネルギーを模索しています
- ☑ 使っていないときは完全に電源を切って節電しよう
- ☑ 省エネ型の電気機器や電球にとりかえよう

小牧市で私たちができるSDGs

それは おうちで地球温暖化対策

地球温暖化対策をおうちから。太陽光発電やHEMS(ヘムス)、蓄電池など再生可能エネルギーや省エネルギー型機器を住宅に設置するとき、市内の住宅であれば「住宅用地球温暖化対策設備設置費補助金」を受けることができます。

※受付が予算額に達した場合は受付を終了します。

8 働きがいも経済成長も

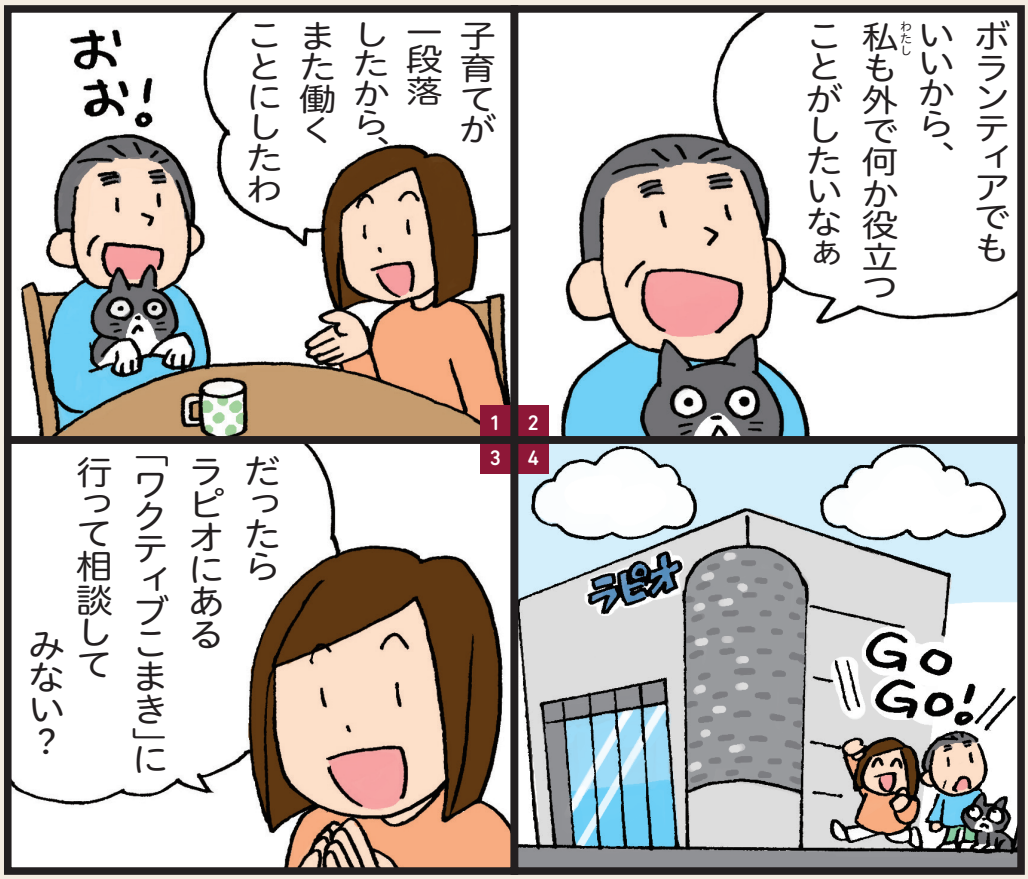
SDGs Goal 8

働きがいも経済成長も

世界の現状と目標

ユニセフによると、世界のもっとも貧しい国々では5歳から17歳までのこどもの4人に1人が労働を強いられています。また、コロナ禍により2億5500万人分のフルタイム雇用に相当する仕事が失われました(※)。誰もが人間らしく働くことをディーセント・ワークといいます。自由と平等のもとに働く機会をつくり、強制労働や児童労働を根絶することが目標です。

※参照：持続可能な開発目標(SDGs)報告2021(国連発表)



日本でチェック！

- ☑ 日本での女性管理職の比率は全国平均8.9%(※)。世界的に見ても低い水準です
- ☑ 女性や外国人、障がい者などの働く平等を守るために声をあげよう
- ☑ 仕事とプライベートの両方を大切に。働き方改革を自分や家族で話し合ってみよう

※参照：帝国データバンク「女性登用に対する企業の意識調査」(2021年)

小牧市で私たちができるSDGs それは ワクティブこまき

生涯キャリアを継続させて生きがいのある人生のために得意なこと、好きなことで活躍してみませんか。2020年9月に開設したこまき市民交流テラス「ワクティブこまき」では、高齢者の就労や生きがいを支援しています。ハローワークやシルバー人材センターなどと連携してワンストップで相談できます。

インフォメーション ●こまき市民交流テラス「ワクティブこまき」(小牧市小牧3丁目555 ラピオ2階)

開館時間 10：00～21：00(日曜日 10：00～17：30)

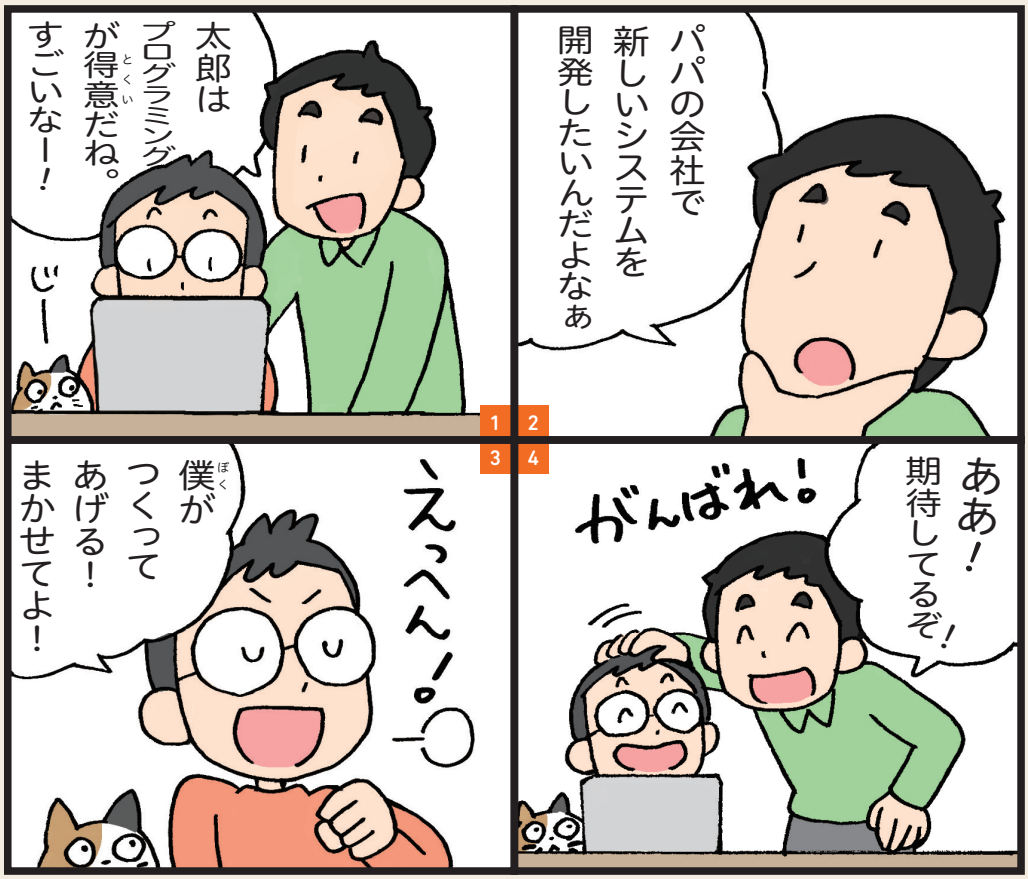
休館日 12/28～1/4、毎月第3火曜日とその前日 ※ただしその日が休日の場合は開館、水曜日が休館

問い合わせ TEL：0568-48-6555

産業と技術革新の基盤をつくろう

世界の現状と目標

ものを運んだり、電気や水を届けるインフラを敷くことは、経済発展には欠かせません。けれど、途上国では、そもそも道路や電気など必要なインフラが整っていません。自然災害に強いインフラを整え、みんなに役立つ産業化を進めるのが目標です。



日本でチェック！

- ☑ インターネットはインフラのひとつで、世界を変える力がある！
- ☑ 新しいデジタル技術を学び、体感して、興味を持とう
- ☑ 身の回りにどんな新しい技術が生まれているのかチェックしてみよう

小牧市で私たちができるSDGs　それは　こまき新産業振興センター

新しいことにチャレンジしたい！今ある課題をITで解決したい！という会社は、小牧市の企業の強力な応援団「こまき新産業振興センター」をご利用ください。コーディネーターが企業訪問しながらサポートし、市内で助け合える企業のマッチングも行っています。

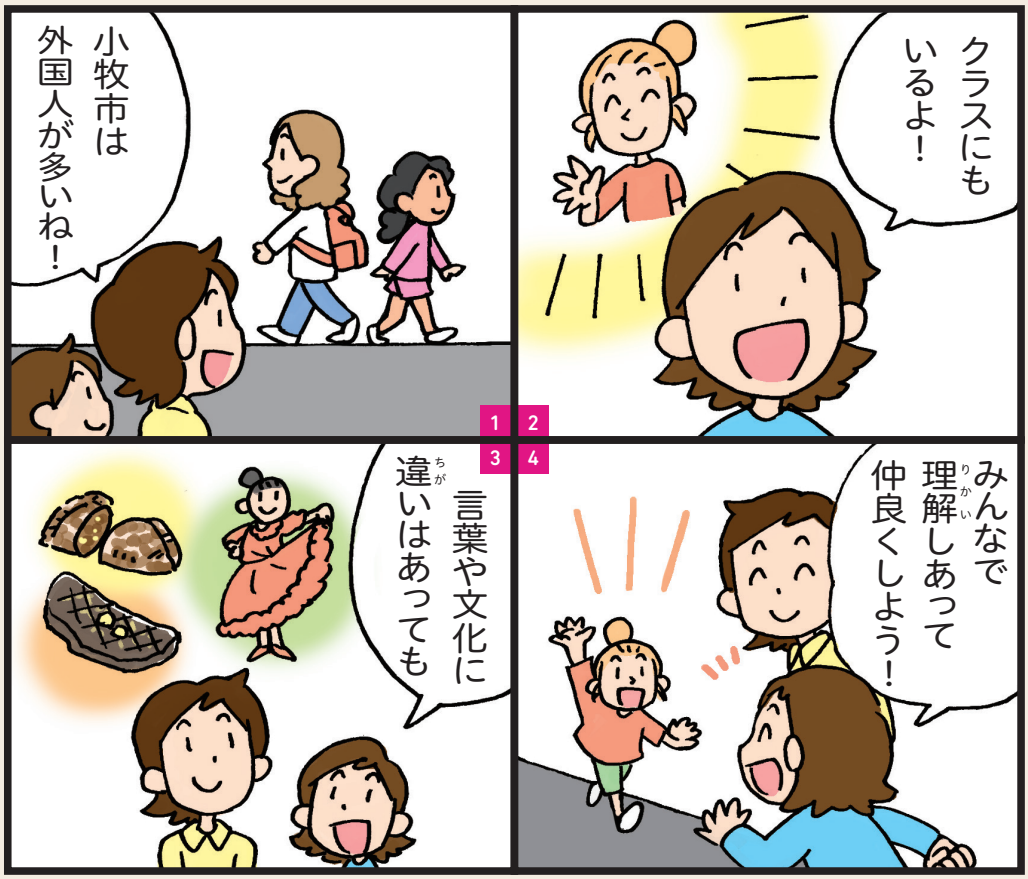
インフォメーション

●こまき新産業振興センター（小牧市小牧5丁目253 小牧中部公民館内）
開館時間　8：30～17：15　休館日　土曜日、日曜日、祝日、12/29～1/2
問い合わせ　TEL：0568-75-3900

人や国の不平等をなくそう

世界の現状と目標

世界のもっとも豊かな1％の人が世界全体の富の約33％を持っているとユニセフが発表しました。世界にはがんばっても適正な所得を得られない人たちがいます。平等な社会を実現するには、適切な法律や税制度などを進め、人々が公正なチャンスを持てるようにすることが大切です。



日本でチェック！

- ☑ 人種や性別、年齢、宗教、障がいの有無などの違いから学び、理解し合おう
- ☑ 多文化共生のまちづくりに参加して、自分も知識や経験を増やして豊かになろう！
- ☑ いじめはやめよう。見て見ぬふりもやめよう

小牧市で私たちができるSDGs

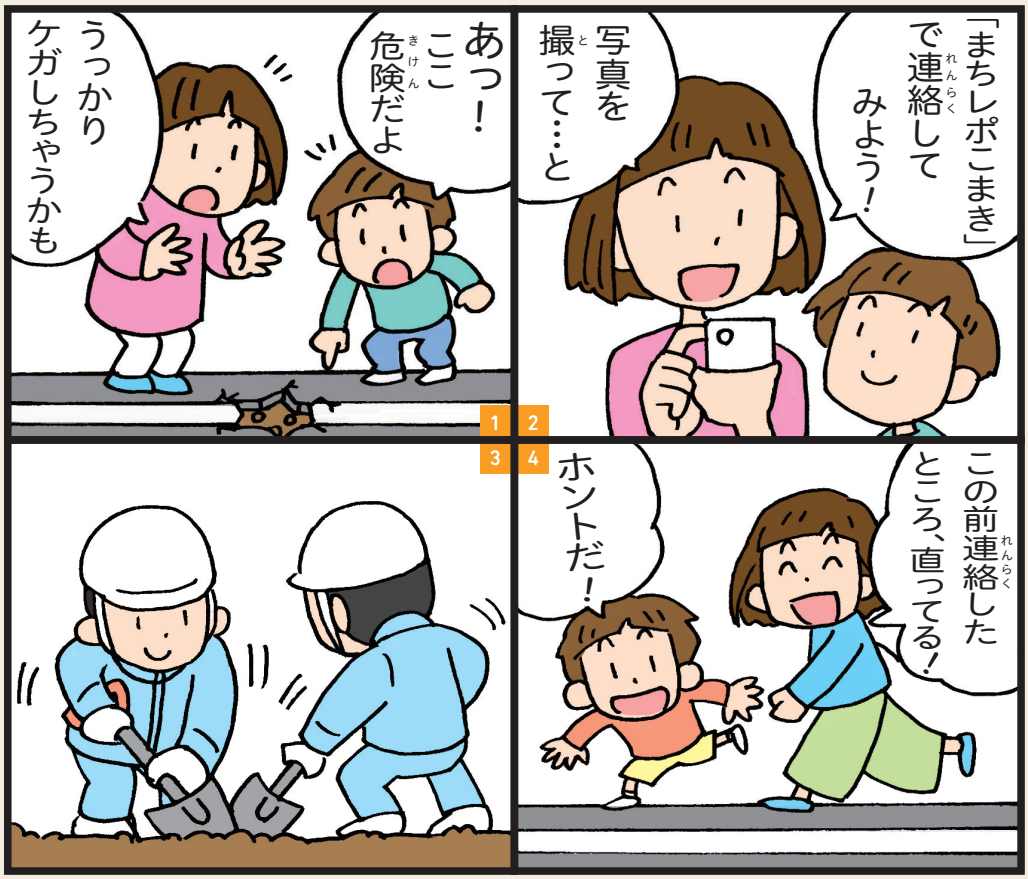
それは **多彩なこまきを楽しむ**

ブラジルやベトナム、フィリピン国籍の人など市内には約1万人の多彩な文化を持った人が暮らしています。KIA（小牧市国際交流協会）では海外にルーツを持つ就学前のこどもには、小学校になじめるようにプレスクールを開催するほか、日本語教室や国際理解講座を開催しています。また市民等で組織する公共交通利用促進協議会ではバスの乗り方教室を実施したり、市教育委員会では語学相談員が学校を巡回するなど、ともに小牧市で暮らすお手伝いをしています。

住み続けられるまちづくりを

世界の現状と目標

世界の人口の半分以上は都市部に住んでいるといわれています。都市に人が集まるとエネルギーが消費されすぎて大気汚染の原因にもなります。また、途上国の都市では、劣悪な環境のスラム街で暮らす人々もいます。災害に強く、安全で、コミュニティのきずなも育まれるまちづくりが必要です。



日本でチェック！

- ☑ 日本では、持続可能なまちづくりで地域を活性化させる「SDGs未来都市」を選定しています。小牧市は、2021年から「SDGs未来都市」となりました
- ☑ 自分の住んでいるまちの魅力はなに？もっと住みやすくなるには？と考えてみよう

小牧市で私たちができるSDGs　それは　まちレポこまき

「まちレポこまき」は、道路のひび割れや穴、公園遊具の破損、ルール違反の広告物などを、市民のみなさんが「LINE」で市に直接伝えるレポートシステムです。ずっと住み続けられるまちをみなさんと一緒に作り上げていきたいと思っています。ぜひ気軽に送信してください。

インフォメーション

●まちレポこまき
（市公式LINEから）

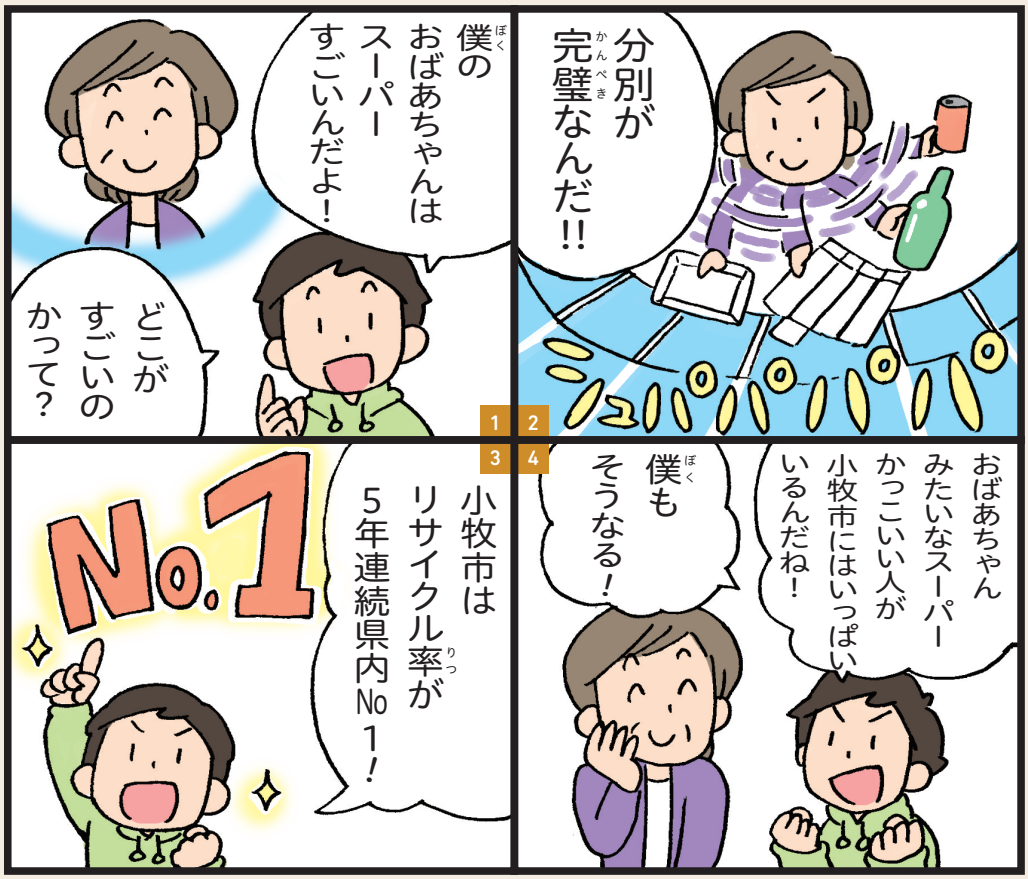
市公式LINEのトーク画面から送信できます

つくる責任つかう責任

世界の現状と目標

世界で生産されている食品の約3分の1が捨てられています(※1)。食品ロスは“もったいない”だけでなく、農作物をつくりすぎると環境破壊にもつながります。また、毎分100万本のペットボトル飲料が購入され、毎年5兆個の使い捨てプラスチック製レジ袋が捨てられています(※2)。生産と消費の両面でエコを心がけ、地球を守る努力が必要です。

※1参照：国連食糧農業機関(FAO)2011、※2参照：持続可能な開発目標(SDGs)報告2021(国連発表)



日本でチェック!

- ☑ 出かける時は、マイバッグ&マイボトル&マイはしを持ち歩こう
- ☑ フリーマーケットで、ものを循環させよう
- ☑ オーガニックやフェアトレード商品を選ぼう

小牧市で私たちができるSDGs

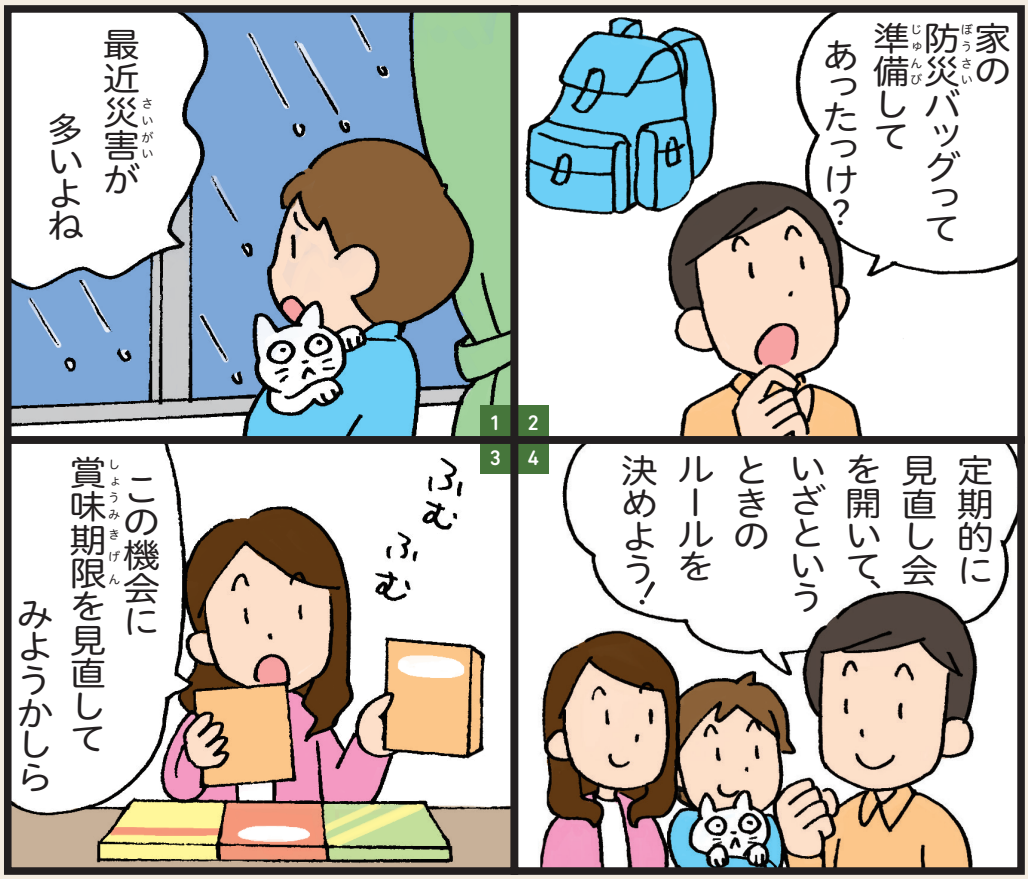
それは **食品ロス削減&リサイクル**

小牧市の2019年度のリサイクル率は過去最高で37%！愛知県内で、5年連続で1位になりました(2016年度から2020年度実績)。食べ残しを減らし、ごみを出さないためには、食べる分だけ買い、スーパーで商品を選ぶときは“手前取り”を行いましょう。食品ロスは、一人ひとり簡単な工夫で大きく削減することができる課題です。

気候変動に具体的な対策を

世界の現状と目標

台風や集中豪雨など、ここ数年世界中で異常気象がおこっています。その原因は二酸化炭素などの「温室効果ガス」による地球温暖化にあるといわれています。増加する温室効果ガスは発電所や工場、輸送車などから多く排出されます。二酸化炭素排出が少ない再生可能エネルギーを使い、循環型社会の実現が求められています。



日本でチェック！

- ☑ 再生可能エネルギーを活用し温室効果ガスの排出を抑え、二酸化炭素などを吸収する森林を守る「脱炭素社会＝カーボンニュートラル」が注目されています
- ☑ 徒歩や自転車で移動し、遠距離は公共交通機関を使おう
- ☑ 異常気象に備えよう

小牧市で私たちができるSDGs　それは　防災準備

気候変動で増えつつある災害に備えて、あなたと大切な人を守る準備を！
小牧市では防災情報のメール配信サービスを行っています。もしもの時のために登録して、家族では避難先を決めておくなど、防災について事前に話し合っておこう。

インフォメーション

●小牧市防災情報メール配信サービス（無料）

右記二次元コードを読み込んで登録してください。

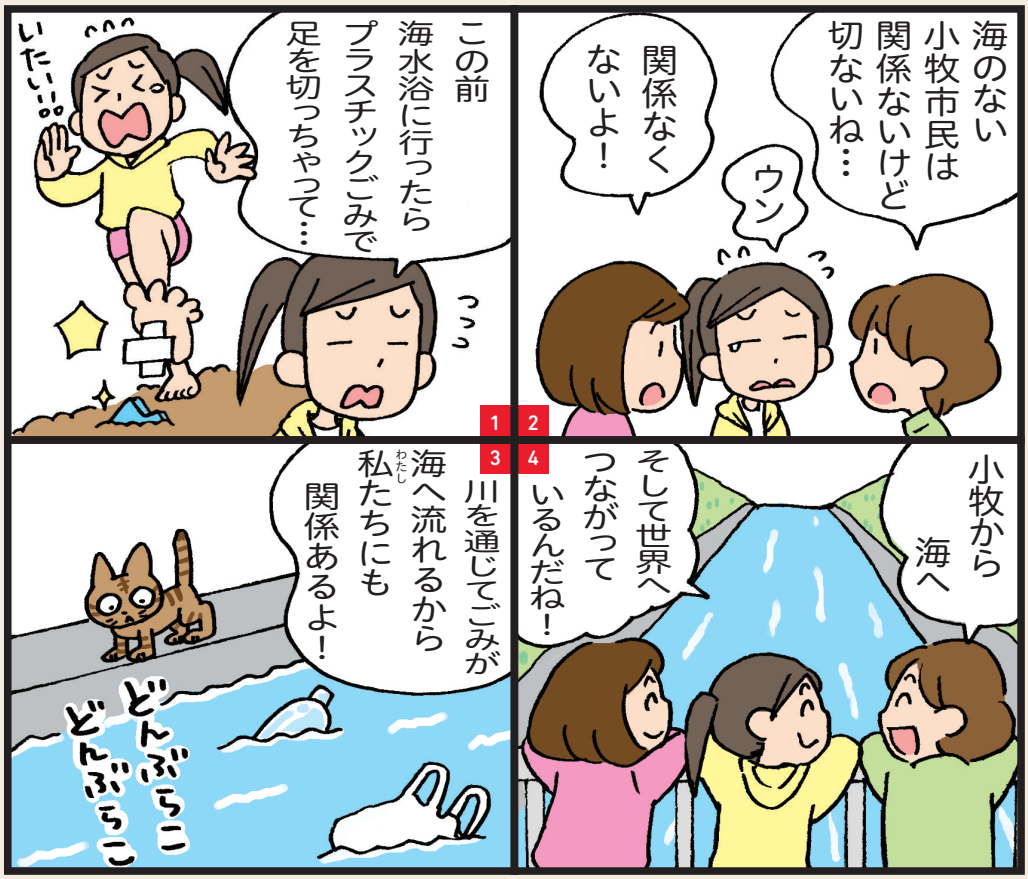
PC/スマートフォンの場合

携帯電話（ガラケー）の場合

海の豊かさを守ろう

世界の現状と目標

海のプラスチックの量が、2050年までには魚の量を上回る？ 2016年、世界経済フォーラム（ダボス会議）で発表され、衝撃が走りました。また、人間が魚をとりすぎて、多くの海の生き物が絶滅の危機にあります。海の環境を守り、漁獲量を制限する国際的な協力が必要です。



日本でチェック！

- ☑ 河川美化活動やビーチクリーンに参加して、現状を知ろう
- ☑ MSC認証やASC認証（※）のエコラベルが貼られたサステナブル・シーフードを選んで買おう

※MSC認証：持続可能な漁業でとられた水産物　※ASC認証：責任ある養殖により生産された水産物

小牧市で私たちができるSDGs

それは **脱プラスチック**

海の近くに住んでいなくても、ポイ捨てなどによりごみとなったプラスチックが川から海に流れ込み、海が汚れたり生態系を壊すきっかけになります。マイボトルやマイはし、マイバッグを持ち歩き、使い捨てのプラスチックの容器や袋を使わない努力を。商品を選ぶとき、生分解（※）される素材や、マイクロビーズが含まれない洗顔料や歯みがき粉を使うなど、工夫することで海の豊かさを守ることにつながります。

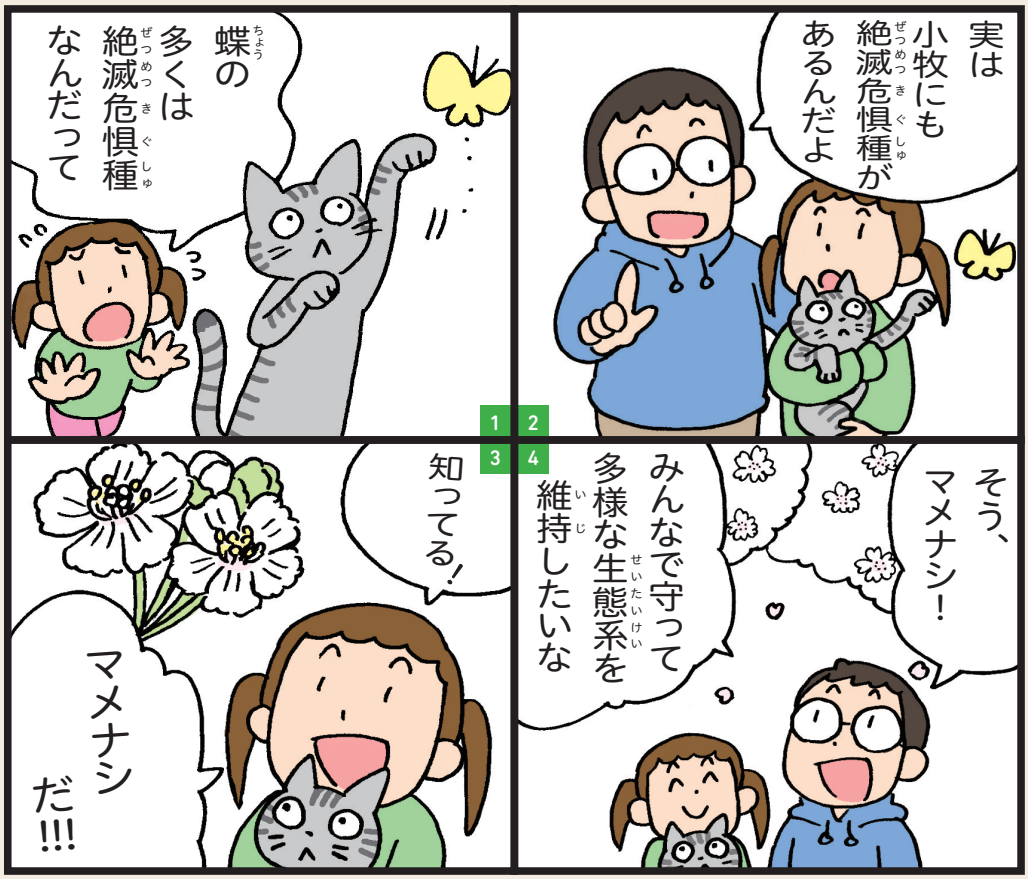
※生分解（せいぶんかい）とはバクテリアなどにより化合物が無機物まで分解されることをいいます。

陸の豊かさも守ろう

世界の現状と目標

針葉樹34%、鳥類14%、哺乳類25%、両生類41%が絶滅の危機にあると推定されています(※)。地球は生きものがお互いに影響しあって生きている、生物多様性の星です。生態系が壊れると、私たちの暮らしも変化します。まずは身近な森林や河川などの自然環境を守っていくことが大切です。

※参照：2019 Global Assessment Report on Biodiversity and Ecosystem Services（生物多様性及び生態系サービスに関する政府間科学-政策プラットフォーム）（IPBES）



日本でチェック！

- ☑ 固有種の生物が多く生息する島国の日本では、野生生物の約3割が絶滅の危機にひんしています
- ☑ エコツーリズムなどに参加して、自然や里山の大切さなどを感じよう
- ☑ 植林活動に参加しよう

小牧市で私たちができるSDGs

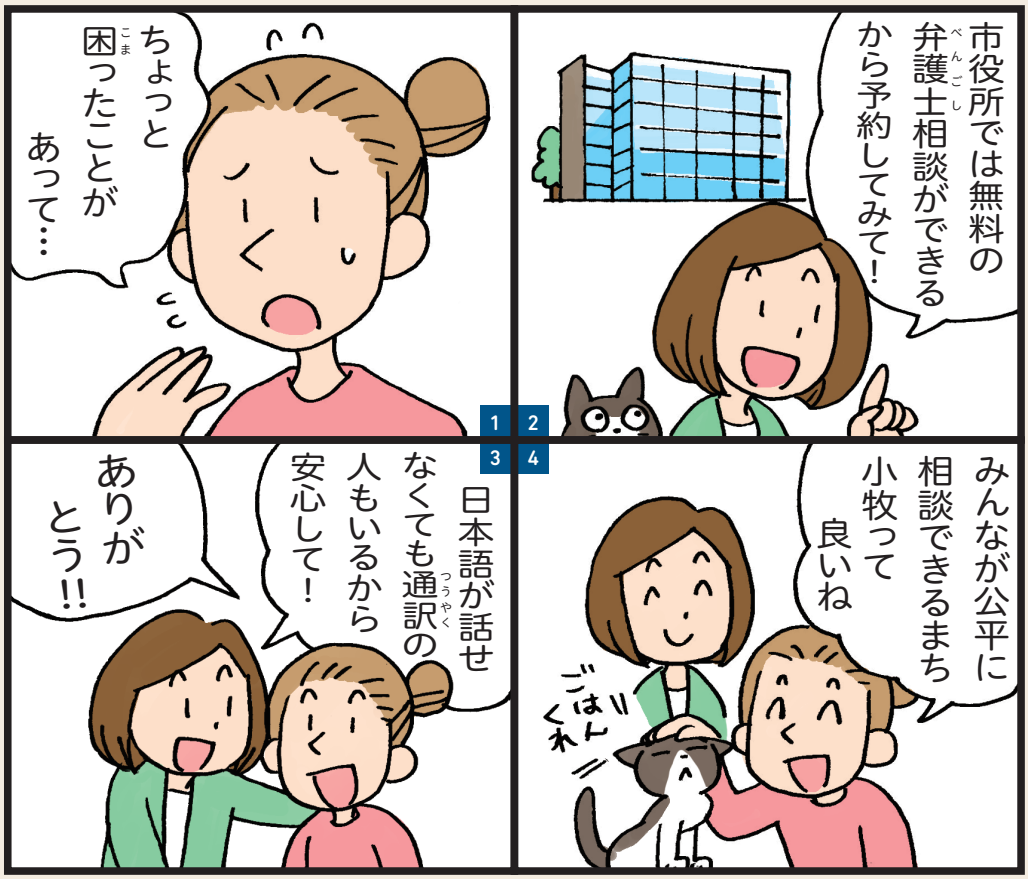
それは 豊かな自然を守る

小牧市大草地区には、県の天然記念物に指定されているマメナシの自生地があると知っていますか？ 貴重なマメナシを未来に残すには、今ある自然を守る必要があります。マメナシをきっかけに、小牧の豊かな自然を大切にしたいですね。

平和と公正をすべての人に

世界の現状と目標

歴史の中で幾度となく戦争や紛争によって「平和」が奪われ、多くの命が失われ、難民が生まれています。ユニセフによると5分に1人、こどもが暴力で亡くなっているといわれています。そして人種や宗教の違いによって、公正な司法や収入が得られない差別を受けている人々もいます。すべての人が法や制度で守られる社会が求められています。



日本でチェック！

- ☑ 多様性を推進している企業の商品を選ぼう
- ☑ 公正な社会をつくるために投票に行こう

小牧市で私たちができるSDGs

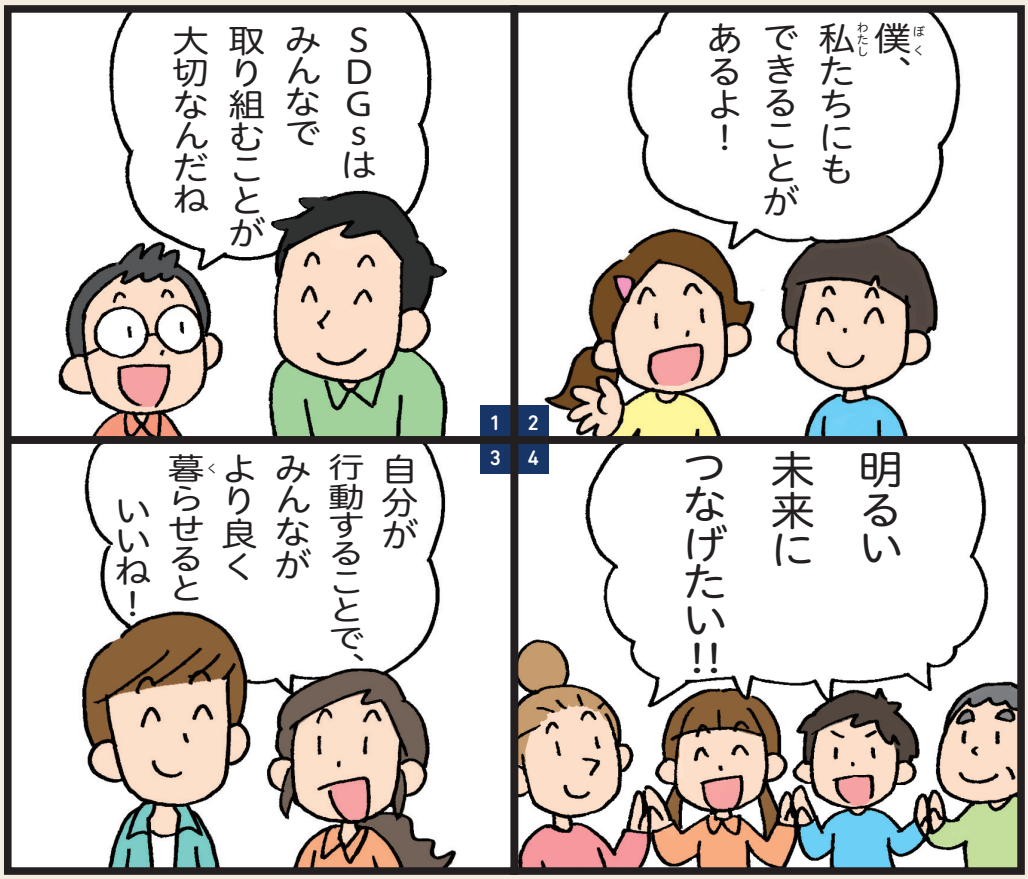
それは なんでも相談！

駅前のラピオビルの子育て世代包括支援センターでは、妊娠期から子育て期にわたる相談や、女性が抱えるさまざまな悩み相談を行えます。また市役所には無料の弁護士相談や通訳、学校にはスクールソーシャルワーカーを配置し、性別・年代・国籍を問わず、すべての人が安心して相談が行えます。公正で開かれた窓口をぜひ利用して！

パートナーシップで目標を達成しよう

世界の現状と目標

17番目の目標は、これまでの1～16の目標を達成させるために、国同士やさまざまな機関で力を合わせて取り組もうという項目です。例えば途上国に「資金」や「技術」を支援したり、対等で開かれた「貿易」ルールを制定して、持続可能な発展を生み出すなど、たくさんのパートナーシップにより、よりよい社会へ近づいていきます。



日本でチェック！

- ☑ 一人ひとりが心の壁を取り払い、さまざまな価値観の人を認め合おう
- ☑ 環境に配慮したり、社会貢献をとおしてつくられた商品を選ぶ「エシカル消費」を心がけよう
- ☑ 困っている人がいたら、どんな助けがいるか聞いてみよう

小牧市で私たちができるSDGs

それは お互いに誰かのために、未来のために

介護施設やサロンでのお手伝い、高齢者のちょっとした困りごとをお手伝いする「お互いさまサポーター」になって地域に貢献してみませんか。活動に応じて、市内限定商品券と交換できるポイントがたまる「こまき支え合いいきいきポイント」制度もあります。また、高齢者や障がい者などを支援する団体には、「地域に還元チャレンジ助成金」を交付しています。

何問とけるかな？

SDGsクイズ

クイズをとくと、ますますSDGsや小牧のことが理解できます。
ぜひ、親子やお友だちとチャレンジしてみてね。

Q1

SDGsとは（　）年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標です。（　）に入る数字は？

- A 2025
- B 2030
- C 2035
- D 2040

Q2

ゴール14「海の豊かさを守ろう」から。現在世界の海に流れる「海洋プラスチックごみ」は年間約800万トン。この重量をモノに例えた時一番近いのは？

- A 東京スカイツリー　222基
- B ゴジラ　186匹
- C ジャンボ機　340機
- D 瀬戸大橋　287橋

Q3

ゴール5「ジェンダー平等を実現しよう」から。世界で初めて女性の参政権が認められた国は？

- A フランス
- B イタリア
- C イギリス
- D ニュージーランド

Q4

ゴール7「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」から。資源を枯渇させず、繰り返し安定して利用できる「再生可能エネルギー」に当てはまらないのは？

- A 太陽光
- B 水力
- C 天然ガス
- D バイオマス

こたえ

Q1 B 2030

「SDGs」は2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2016年～2030年の15年間で達成するよう掲げられた国際目標です。

Q2 A 東京スカイツリー　222基

ペットボトルやビニール袋などの海洋プラスチックごみは近年、国際的にも大きな問題になっています。大量の海洋プラスチックごみの影響で、魚類や海鳥などの生物が傷つけられ、死んでしまうなど、海の生態系に甚大な影響を与えています。そのためにも、レジ袋の削減やペットボトルのリサイクルなど、日常生活でできることから始めましょう。

Q3 D ニュージーランド

世界で初めて婦人の参政権を認めたのがニュージーランド（1893年）。その後、イギリスでは1918年、アメリカでは1920年に認められました。日本では1945年に選挙法を改正し、女性も参政権が認められ、翌1946年には女性の国会議員も誕生しました。

Q4 C 天然ガス

世界で電力を使えない人は約7億5900万人。だれもが平等に、安定してエネルギーを使えるためには、太陽光、風力、地熱など、使っても減らず、二酸化炭素を排出しないエネルギー源を使った「再生可能エネルギー」の割合を増やし、カーボンニュートラルを進めていくことが課題です。現在、世界で使われているエネルギーのうち、再生可能エネルギーは全体の17.5％です。

Q5 各国のSDGs達成度合いを調査した「Sustainable Development Report 2021」で日本のSDGs達成順位は世界で何位？

- A 9位
- B 18位
- C 50位
- D 102位

こまきのこと

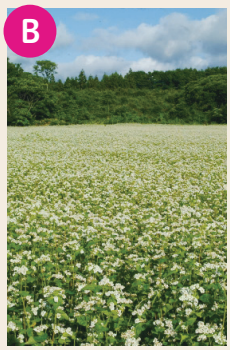
Q1 2021年3月「ラピオ」内にオープンした、子育て支援施設の名前は？

- A こまきキッズ館
- B こまきワクワク館
- C こまきこども未来館

Q2 写真の中から、国の絶滅危惧種に指定されている小牧市に自生している植物「マメナシ」はどれ？

A

B



C

Q3 小牧市が県内で5年連続1位の、エコなことって？

（2016年度から2020年度実績）

- A マイボトル持参率
- B リサイクル率
- C マイバッグ持参率

Q5 B 18位

SDGsの達成度・進捗状況に関する国際レポート「Sustainable Development Report」によると、2021年の世界SDGsランキングで日本は18位。ちなみに1位はフィンランド、2位はスウェーデン、3位はデンマークと北欧の国が上位を占め、アメリカは32位、ロシアは46位、中国は57位。日本は「質の高い教育をみんなに」「産業と技術革新の基盤をつくろう」「平和と公正をすべての人に」という3つのゴールが達成できていると評価されました。

参照：リビング新聞社「SDGsクイズ」

こまきのこと

Q1 C こまきこども未来館

こどもたちの未来を切りひらく力を育む、子育て支援の中核施設として誕生。体を動かせる多彩な施設のほか、工作やプログラミングを学べる体験講座も充実しています。市内在住者は無料で利用できます。

Q2 A マメナシ

桜に似たうつくしい花を咲かせる絶滅危惧種のマメナシは小牧市の貴重な自然遺産です。大草地区にマメナシの自生地があり、愛知県指定天然記念物に指定されています。

Q3 B リサイクル率

発生したごみの総量に占めるリサイクル量（資源化量）の割合で、愛知県内で5年連続1位を獲得しています。

SDGs169のターゲットを日本版で分かりやすく

17のゴール・169のターゲットから構成されるSDGsを、短い言葉で言い表した日本語コピーです。
※出典：「次世代によるSDGs169ターゲット 日本版制作プロジェクト」

1 貧困をなくそう

1-01 1日150円以下で生活する人をゼロにしよう
1-02 どこの、どんな貧困も、半分に減らそう
1-03 貧困や弱い立場にある人を守る仕組みをもっとつくろう
1-04 誰もがお金を稼ぐために必要なモノや知識に手が届くように
1-05 社会的弱者が被る自然災害の被害や経済的・社会的打撃を減らそう
1- a 開発途上国の貧困に、十分な知恵や人材のサポートを
1- b 適正な政策枠組みをつくり、貧困を真に解決する投資を増やそう

2 飢餓をゼロに

2-01 誰もが毎日、安全で栄養のあるものを食べられる社会に
2-02 特に、幼児・女子・母親・高齢者の栄養不足を解消しよう
2-03 小規模食料生産者を支援して、生産性と所得を倍増させよう
2-04 世界中の農業を、何があっても続けられるものに変えていこう
2-05 遺伝子の多様性を維持し、未来の食料生産を守ろう
2- a 開発途上国の農業生産能力を高めるための投資を拡大しよう
2- b 農作物への輸出制限や補助金をなくし、公平な貿易を実現しよう
2- c くらしを安定させるために、食品価格の急激な変動をおさえよう

3 すべての人に健康と福祉を

3-01 妊産婦の死亡率を下げよう
3-02 新生児や5歳未満児の死を、もっと防ごう
3-03 多くの感染症を根絶し、新たな感染症を防止しよう
3-04 正しい生活習慣を促し、早すぎる死亡を食い止めよう
3-05 有害な薬物やアルコールの過剰摂取から、みんなを守ろう
3-06 交通事故による死傷者を、いまの半分に
3-07 すべての国と地域で、性や出産に関わる教育とサービスの充実を
3-08 ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成しよう
3-09 環境汚染による死亡や病気を、大幅に減らそう
3- a すべての人をたばこの害から守る約束を、確実に実行しよう
3- b 開発途上国に必要な、ワクチンや医薬品の研究開発を支援しよう
3- c 開発途上国の保健財政や保健人材を充実させよう
3- d 全世界で健康リスクに早く気づき、改善できるようにしよう

4 質の高い教育をみんなに

4-01 すべてのこどもに、無償で質の高い初等・中等教育を
4-02 すべての未就学児に、十分な就学前教育を
4-03 すべての人に、手頃で質の高い高等教育を
4-04 経済的な自立のために、十分な職業スキルをみんなに
4-05 どんな人でも平等に、教育や職業訓練を受けられるようにしよう
4-06 みんなが、読み・書き・計算できる世界へ
4-07 SDGs達成のために、必要な知識とスキルをみんなに
4- a 誰もが安心して利用できる教育施設を
4- b 開発途上国の生徒が高等教育を受けるための奨学金をもっと
4- c 国際協力で、開発途上国に先生を増やそう

5 ジェンダー平等を実現しよう

5-01 全世界の、あらゆる形の女性差別に終止符を
5-02 女性に対する暴力とあらゆる形の搾取を根絶しよう
5-03 女性に対する理不尽で有害なしきたりをなくそう
5-04 家事や育児を労働とみなし、家族で、社会全体で分担しよう
5-05 あらゆる意思決定に、男女が平等に参加できる社会へ
5-06 性の自己決定権を、すべての男女に
5- a 女性にも、経済上の平等な権利を
5- b ICTを活用して、女性がもっと活躍できる社会に
5- c ジェンダー平等を促進する政策や法律を導入しよう

6 安全な水とトイレを世界中に

6-01 すべての人に安全で手頃な飲み水を
6-02 世界中で、屋外排泄をゼロに
6-03 汚染を減らし、再利用を増やし、水質を改善しよう
6-04 安定した水の供給を確保し、水不足で悩む人を減らそう
6-05 水をめぐる紛争をなくし、仲良く使おう
6-06 水に関わるすべての生態系を保護し、回復させよう
6- a 水とトイレに関する開発途上国への支援を拡大しよう
6- b 地域の水を、地域で守れるようにしよう

7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

7-01 手頃で品質の高い、電気・熱・ガスをみんなに
7-02 再生可能エネルギーの、世界的な使用率を上げよう
7-03 全世界で、エネルギー効率の改善率を2倍にしよう
7- a クリーンエネルギーに関する研究・利用・投資を促進しよう
7- b 開発途上国のすべての人に、エネルギーを提供できるようにしよう

8 働きがいも経済成長も

8-01 各国の経済成長率をキープしよう
8-02 多様な働き方や技術革新を通じて、経済生産性を向上させよう
8-03 新たなビジネスや働き方を、支援する政策を推進しよう
8-04 消費と生産の効率を上げ、経済成長による環境破壊をなくそう
8-05 すべての人に、働く喜びと正当な対価を
8-06 若者の雇用・教育・職業訓練を推進しよう
8-07 この世界から強制労働・人身売買・児童労働をなくそう
8-08 特に弱い立場の移住労働者に、安全・安心な労働環境を
8-09 雇用創出など、地域の未来につながる観光業を推進しよう
8-10 銀行取引・保険・金融サービスを、誰もが利用できる社会に
8- a 開発途上国に対する「貿易のための援助」を拡大しよう
8- b 全世界で、若者が働きやすい仕組みをつくろう

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

9-01 経済発展と豊かな生活を支える、社会インフラを整備しよう
9-02 誰でも参加でき、その恩恵を受けられる産業をつくろう
9-03 小さな企業にも、金融サービスや市場とのつながりを
9-04 環境に配慮した技術で、インフラや産業を改善しよう
9-05 技術革新のために、研究者も研究開発費も増やそう
9- a 特に支援の届きにくい国へ、インフラ開発の支援を
9- b 開発途上国でも価値ある商品をうみだすための支援を
9- c 世界中の、すべての人が、インターネットを使えるようにしよう

10 人や国の不平等をなくそう

10-01 それぞれの国で、国内の所得格差をなくそう
10-02 すべての国で、すべての人に、政治・経済・社会に参画する力を
10-03 差別的な法律・政策・慣行をなくし、機会均等を実現しよう
10-04 さらなる平等を実現する、財政・賃金・社会保障政策を
10-05 お金のズルを、世界中で厳しく取り締まろう
10-06 国際的な金融・経済政策に、もっと開発途上国の意見を
10-07 移民や難民を、国と国が連携して支えよう
10- a 開発途上国に優しい貿易を
10- b 支援を必要とする国々に、積極的な開発援助と資金を
10- c 移民の送金コストを3%未満に引き下げよう

11 住み続けられるまちづくりを

11-01 スラムを減らし、安全で快適な家とくらしをすべての人に
11-02 誰もがどこでも行けるように、安全で手頃な公共交通機関を
11-03 あらゆる住人とその未来を見据えた、計画的な都市開発を
11-04 文化遺産や自然遺産をみんなで守り、後世に残そう
11-05 自然災害による人や経済の損失を、できるだけ小さく
11-06 都市がもたらす環境への悪影響を最小限にしよう
11-07 すべての人に、安心して利用できる緑地や公共スペースを
11- a 国と地域が連携して、都市・郊外・農村のつながりを強化しよう
11- b あらゆるレベルで、総合的な災害リスク管理を実施しよう
11- c 後発開発途上国が、地元の資材で建物をつくるための支援を

12 つくる責任つかう責任

12-01 「持続可能な消費と生産に関する10年計画枠組み」を実行しよう
12-02 限りある天然資源を、できるだけ使わずに済むようにしよう
12-03 一人あたりの食品廃棄を半分に減らそう
12-04 化学物質や有害廃棄物の放出を大幅に減らそう
12-05 廃棄物の発生を、3Rで大幅に減らそう
12-06 大企業は率先して、サステナブルな取り組みと発信を
12-07 まずは国から、みんなのお手本となる買い物の仕方を
12-08 持続可能なライフスタイルがどんなものか、みんなで理解しよう
12- a これらの取り組みを開発途上国が実践できるように支援しよう
12- b 観光業の地域への貢献度を、見える化する手法を開発しよう
12- c 無駄な消費につながる、非効率な補助金はなくしていこう

13 気候変動に具体的な対策を

13-01 自然災害に対する対応力と回復力を高めよう
13-02 気候変動対策を、国の政策や計画に落とし込もう
13-03 気候変動に対する、正しい知識と対応能力をみんなに
13- a できるだけ早く「緑の気候基金」の本格的な運用を
13- b 気候変動対策で、誰も置き去りにしない仕組みを

14 海の豊かさを守ろう

14-01 海へ流れるゴミを減らし、これ以上の海洋汚染を防ごう
14-02 海の生態系を保護し、自然の回復力を取り戻そう
14-03 CO_2を減らし、海の酸化を食い止めよう
14-04 乱獲をやめて、漁業の未来を守ろう
14-05 海の生物を育む、沿岸部を守ろう
14-06 乱獲につながる補助金を廃止しよう
14-07 海とともに生きる小さな島や国の未来を守ろう
14- a 海の豊かさと、それを守る技術を、世界でシェアしよう
14- b 小規模な漁師の市場への参入をサポートしよう
14- c 国際法で海洋資源を守りながら、海を利用しよう

15 陸の豊かさも守ろう

15-01 森や野原、川や湖の生態系を保全し、回復させよう
15-02 森林の劣化と減少を止め、豊かな森を未来に
15-03 砂漠化を食い止め、劣化した土地を回復させよう
15-04 めぐみ豊かな山の生態系を守ろう
15-05 多様な生物とその住処を保護し、絶滅の危機から救おう
15-06 生物の遺伝子がもたらす利益を、公平に分け合おう
15-07 密猟や違法取引を、そろそろ撲滅しよう
15-08 外来種の侵入を防ぎ、地域の生態系を守ろう
15-09 生物多様性と豊かな生態系を維持し、私たちの暮らしに役立てよう
15- a 生物多様性と生態系を守るための資金を、もっと調達しよう
15- b 開発途上国の森林を守るために、十分なインセンティブを
15- c 密猟や違法取引に手を染めずに生活できるようにサポートしよう

16 平和と公正をすべての人に

16-01 地球上からあらゆる暴力と、暴力による死をなくそう
16-02 こどもに対する暴力・虐待・搾取・人身売買・拷問をなくそう
16-03 すべての人が法によって平等に守られる社会に
16-04 お金や武器の違法取引を減らし、犯罪集団を駆逐しよう
16-05 汚職や賄賂を大幅に減らそう
16-06 正しく機能し、正しい情報を発信する公共機関へ
16-07 誰もが意思決定に参加できる社会へ
16-08 開発途上国が、もっと意見を言える世界へ
16-09 すべての人に、身分証明書を
16-10 一定のルールのもとで、誰もが必要な情報にアクセスできるように
16- a 世界中が協力して、暴力・テロ・犯罪に立ち向かおう
16- b 差別のない世界を、そのための法律や政策を

17 パートナーシップで目標を達成しよう

17-01 開発途上国を支援し、すべての国の財政力を上げよう
17-02 先進国はODAに関する公約を実施しよう
17-03 開発途上国を支援するための資金源をもっと増やそう
17-04 開発途上国が借金を返せるように支援しよう
17-05 後発開発途上国にお金が集まる仕組みをつくろう
17-06 科学技術やその知識を、抱え込まずに共有しよう
17-07 開発途上国に、環境破壊せずに発展できる技術を
17-08 ICTを活用して、後発開発途上国の科学技術を強化しよう
17-09 SDGs達成のために、効果的な支援を開発途上国に
17-10 WTOのもとで、公平で開かれた貿易体制を
17-11 開発途上国による輸出を大幅に増やそう
17-12 後発開発途上国による輸出に、優遇措置を設けよう
17-13 すべての国が協力して、世界経済を安定させよう
17-14 SDGs達成のために、一貫性のある政策を
17-15 SDGs達成のために、国ごとのやり方を尊重しよう
17-16 多種多様なパートナーシップで、SDGsを推進しよう
17-17 その際、最も効果的なパートナーシップをみつけ、推進しよう
17-18 開発途上国の状況をデータで把握できるように支援しよう
17-19 人類の進歩を測定できる、GDP以外の尺度を開発しよう

わたしのSDGs宣言！

毎日の生活でできることをひとつずつ、書き出してみよう。

できたらCheck!

(例) ☑ マイボトルを持ち歩く！（ペットボトルの購入は控える）

☐

☐

☐

☐

☐

たとえば、照明をこまめに消す、エコバッグを持っていく、地元の食材を選ぶなど、簡単なことからスタートで良いコマ！

各種手続き、相談などで困ったときは

市の公式ホームページ

をご覧ください。

https://www.city.komaki.aichi.jp/

小牧市

SNSで市の情報をお届け！

●まちレポこまき
●こまき山コンシェルジェはLINE（ライン）から♪

フェイスブック　ツイッター　Youtube　ライン

●子育て情報アプリ
すくすくこまキッズ

問い合わせ　保健センター
TEL：0568−75−6471

●ウォーキングアプリ
alko（アルコ）

問い合わせ　健康生きがい推進課
TEL：0568−39−6568

●ごみ出し情報アプリ
さんあ〜る

問い合わせ　ごみ政策課
TEL：0568−76−1187

小牧市
住所：小牧市堀の内三丁目1番地　TEL：0568-72-2101（代表）

（令和4年3月発行）